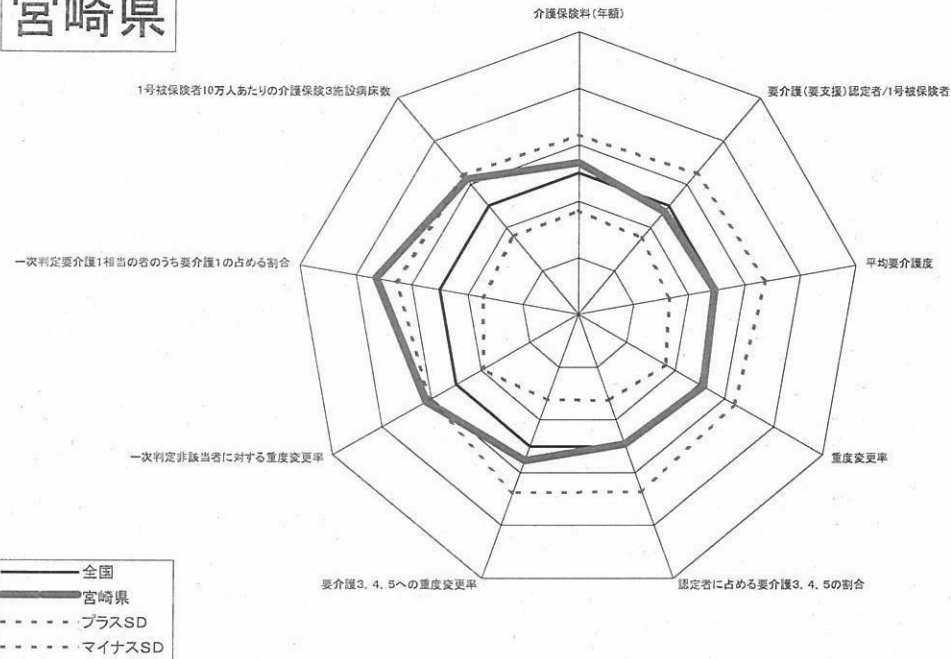
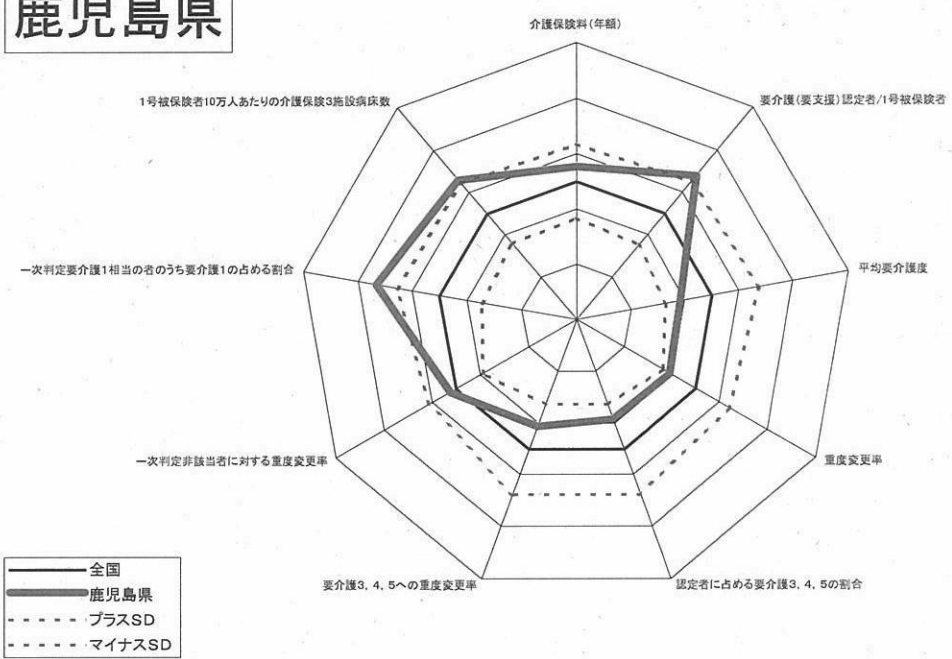


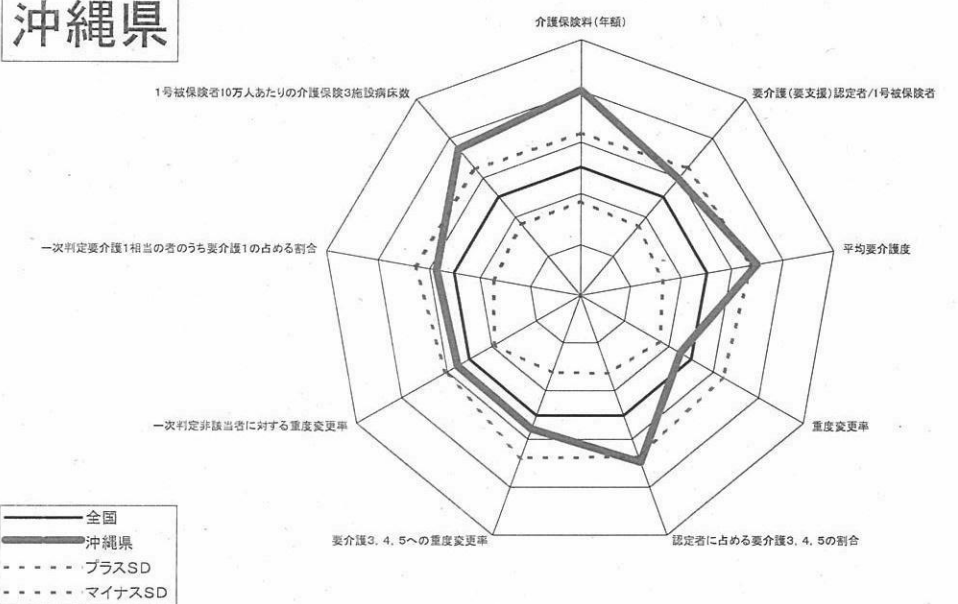
宮崎県



鹿児島県



沖縄県



指標の説明

指標	算出方法	出典
1. 介護保険料(年額)	(保険料(年額)の総和)÷ 保険者数	平成 18 年度要介護認定実態調査より
2. 要介護(要支援)認定者 /1号被保険者	要介護(要支援)認定者 ÷ 1号被保険者	介護保険事業状況報告(暫定)(平成 19 年 1 月分)より算出
3. 平均要介護度	{(要支援 1 認定者数+要支援2認定者数+経過的要介護認定者数)×0.375+要介護 1 認定者数×1+要介護 2 認定者数×2+要介護 3 認定者数×3+要介護 4 認定者数×4+要介護 5 認定者数×5}÷総要介護(要支援)認定者数	介護保険事業状況報告(暫定)(平成 19 年 1 月分)より算出
4. 重度変更率	一次判定結果に対して二次判定結果が重度に変更されている件数÷総認定件数	平成 18 年度認定支援ネットワークの集計値より算出
5. 認定者に占める要介護 3, 4, 5の割合	(要介護 3 認定者数+要介護 4 認定者数+要介護 5 認定者数)÷総要介護(要支援)認定者数	介護保険事業状況報告(暫定)(平成 19 年 1 月分)より算出
6. 要介護 3, 4, 5への重度変更率	一次判定結果から重度変更があり二次判定結果にて要介護 3, 要介護 4, 要介護 5 に認定された件数÷総認定件数(総非該当件数+総要介護(要支援)認定件数)	平成 18 年度認定支援ネットワークの集計値より算出
7. 一次判定非該当者に対する重度変更率	一次判定で非該当と判定された件数のうち重度変更された件数÷一次判定で非該当と判定された件数	平成 18 年度認定支援ネットワークの集計値より算出
8. 一次判定要介護 1 相当の者のうち要介護 1 の占める割合	一次判定で要介護 1 相当と判定された者のうち要介護 1 と判定された者÷一次判定で要介護 1 相当と判定された件数	平成 18 年度認定支援ネットワークの集計値より算出
9. 1号被保険者 10 万人あたりの介護保険 3 施設病床数	介護保険施設定員÷65 歳以上人口(平成 17 年国勢調査第 1 次基本集計)	平成 17 年度介護サービス施設・事業所調査より

標準偏差 (S.D.)

分散 V あるいは不偏分散 U の平方根である。平均値と同じ次元を持つ。

$$S.D. = \sqrt{V}$$

$$S.D. = \sqrt{U}$$

正規分布においては、平均値と標準偏差は以下のような意味を持つ(正規分布の上側確率の計算, 正規分布のパーセント点の計算, 正規分布表を参照のこと)。

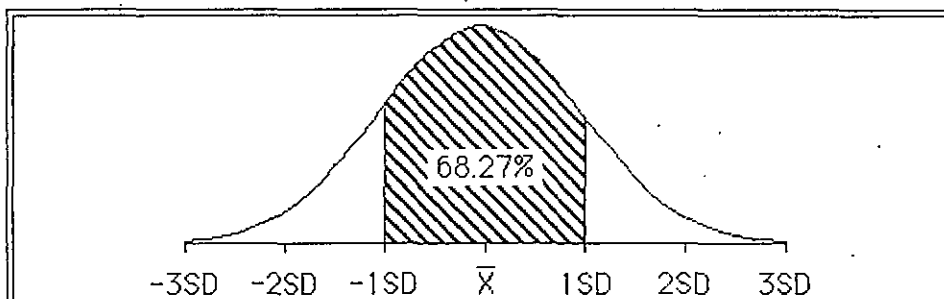


図 1. 正規分布における標準偏差の意味—1

平均値 ± 1 標準偏差の範囲内には全データの 68.27% が含まれる。

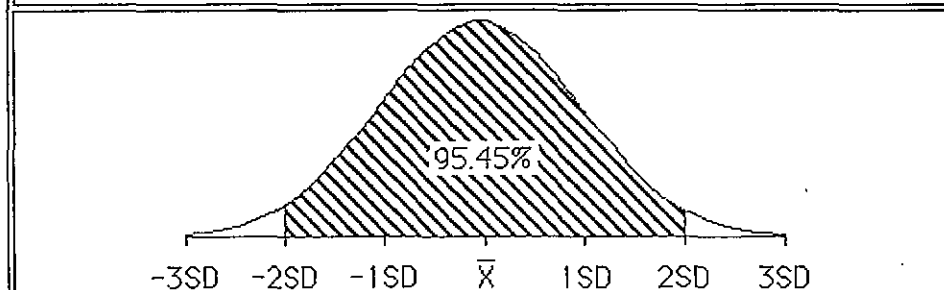


図 2. 正規分布における標準偏差の意味—2

平均値 ± 2 標準偏差の範囲内には全データの 95.45% が含まれる。